

■ 文化財と自然 문화재와 자연 Cultural Properties and Nature	072
亀山 章／가메야마 아키라／KAMEYAMA Akira	
■ 天然記念物という文化財 천연기념물이라는 문화재 Cultural Property of Natural Monuments in Japan	079
桂 雄三／가쓰라 유조／KATSURA Yuzo	
■ 韓国における自然遺産の現況及び最近の動向 한국의 자연 유산의 현황 및 최근 동향 Recent Developments and Current Status of Natural Heritage in Korea	085
李 偉樹／이 위수／LEE Wi-Su	
■ コウノトリ悠然と舞う ふるさと 황새가 유유히 춤추는 고향 Our Homeland of the Oriental White Stork Flying Sedately	090
松井 敬代／마쓰이 다카요／MATSUI Takayo	
■ 韓国の「村の森」について 한국의 마을숲에 대하여 Forest in Village of Korea	093
張 美娥／장 미아／JANG Miah	
■ 糸魚川ジオパーク —自然文化財の保護と活用— 이토이가와 지오파크 -자연적 문화재의 보호 및 활용- Itoigawa Geopark; Preservation and Utilization of Natural Heritage	099
竹之内 耕／다케노우치 쿄／TAKENOUCHI Kou	

文化財と自然

2012年2月16日
東京農工大学名誉教授 亀山 章

自然的文化財の特徴

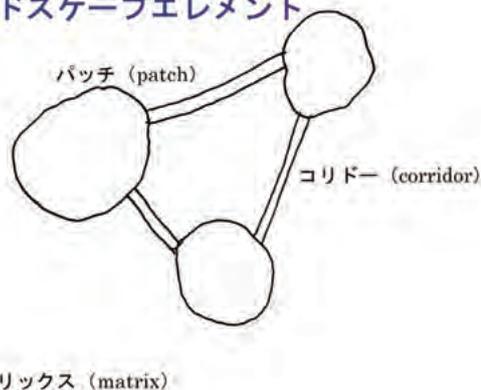
本来、自然(nature)と文化(culture)は対立する概念であり、「自然的文化財」のように自然を文化財と考えるようになるのは近代のことである。

19世紀後半のドイツの「天然記念物」(Naturdenkmal)や、アメリカの「国立公園」と「ナショナル・モニュメント」などの制度が嚆矢である。

景観の構造のパラダイムの転換

景観生態学において景観の構造をとらえるときに、パッチとマトリックスの用語が使われる。パッチは絵画における「図」に相当し、マトリックスは「地」に相当する。かつては自然がマトリックスとして基盤をなしており、その基盤の上で人間活動がパッチやそれをつなぐコリドーになっていたが、近代化がすすむと都市などの人工的な空間がマトリックスとなり、自然がパッチやコリドーとしてみられるようになってきた。そこに、パラダイムの転換がある。

ランドスケープエレメント



自然的文化財の用語

自然的文化財についての定義はないが、用語の輪郭を示しておく。

日本の法制度に対応させると、文化財の名勝と天然記念物、国立・国定公園などの自然公園、森林生態系保護地域などが想定され、世界自然遺産も含まれる。

名勝には、渓谷や海浜などの自然的名勝と、庭園や公園などの人文的名勝があり、自然的文化財には自然的名勝が含まれる。

指定文化財と未指定文化財

文化財には、法律や条令で指定された指定文化財と、指定されていない未指定文化財がある。

法指定文化財
条例指定文化財
未指定文化財

この講演では、これらを総称して文化財という。

自然的文化財の属地性

自然的文化財には、名勝のように土地に直接的に結びついた属地的なものだけではなく、天然記念物にみられるように絶滅危惧の動植物種なども含まれており、今後は生態系や生物多様性なども含まれていくであろう。

自然的文化財の対象と範囲

自然的文化財は、史跡や建造物などのように意図的につくられたものや作品化されたものとは異なり、何を文化財とするか、という対象と範囲への論及が重要である。また、地域の自然環境に依存することが多い自然的文化財が、地域の風土に根ざして存在してきたことを、地域に固有の特徴として明らかにしていくことも重要である。

9

自然的文化財の事例

自然的文化財について考えるときに、上高地は典型的な対象である。

上高地は長野県西部に位置する飛騨山脈（北アルプス）の梓川上流の谷底の平坦地のことであり、文化財の指定地としては、穂高岳や槍ヶ岳を含む北アルプス南部の広い地域を指している。



11

自然的文化財としての上高地

自然的文化財としての上高地は、一般には、①中部山岳国立公園の利用の中心として知られているが、②文化財としては特別名勝、特別天然記念物に指定されており、さらには、③風致の保護などを目的とした保護林にも指定されている。これらは、いずれも、すぐれた自然的文化財である。

12

自然的文化財の多義性

自然的文化財は多義的なものであり、分野の境界を明確に規定することは難しい。わが国の国立公園のなかには名勝が多く含まれているように、さまざまな遺産の概念を許容できるところに自然的文化財の特徴がある。また、名勝と天然記念物のように、どちらか片方に限定するのが難しいこともある。

13

文化財指定の役割と意義

上高地は、昭和2年（1927年）に日本新八景に選ばれた。選定は新聞社が主催したものであり、山岳、渓谷などの8の分野で、葉書の投票で選定しようとした国民的イベントであった。投票で渓谷の部の第1位は天竜峡であったが、文人、学者等の名士による審査で渓谷の部の第1位には上高地が選ばれている。上高地は意図的につくられた自然的文化財であり、指定の役割がある。

14

文化財の評価の時代背景

自然的文化財の評価には、それぞれの時代の風景観や自然観がうまく反映されており、近年、自然公園法が改正されて、国立・国定公園が自然の風景地の保護だけではなく、生物多様性の保全にも資するようにされるなど、行政に求められた社会的ニーズもよく反映している。

15

自然的文化財の評価の視点

自然的文化財の評価は、以下の3つの視点からなされる。

1. 自然性：原始性、希少性、絶滅危惧性
2. 歴史性：文化性、史実性
3. 審美性：風景美、様式美、希少性

16

自然的文化財と人為

今日、人為の影響が皆無な、限りない自然は存在しなくなっている。そのため、自然的文化財といっても人為の影響を排除して考えることはできない。むしろ、人為と結びついたところに積極的な意味をもつものもある。

名勝に指定された峡谷のなかには、自然のままの風景ではなく、天竜峡のように峡谷を形成する奇岩に文字を彫り、岩上に亭舎をつくるなど、風景を人文化したものもある。

視点場を舟においた舟下りも、風景の人文化した楽しみ方である。

17

指定の意図と意義

どのような意図をもって、何を指定するのか
 歴史文化の方向性を示す意義
 時代の展望と価値観の誘導
 自然保護
 原始風景
 生物多様性

18

自然的文化財の歴史・文化性

自然的文化財は、自然のなかから資産として切り出されたものであり、そこには人間の意志が強くはたらいっていることから、すぐれた文化的遺産であるといえる。
 その意味では、文化的遺産は自然的なものや建造物などの人工的・人文的のもの2つに大別されるのではなく、いずれも歴史的文化財であり、それが人の手で作られたものか、意図的に守られて残されたものであるかの違いがあるだけである。重要なことは、それらが地域のなかに存在している、という視点である。

19

文化財の地域性

文化財の地域性は、その地域に存在することの重要性を評価することであり、地域的に評価することは地域限定的に評価することとは異なる。
 むしろそれは、地域を相対化してみる視点として大事なことである。
 そこに存在することの意義

20

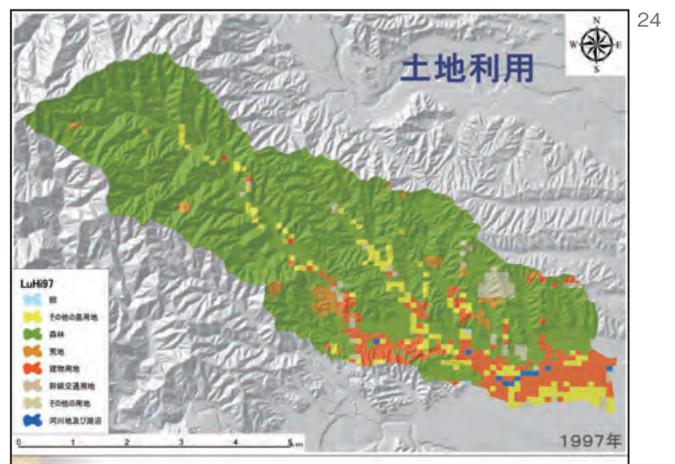
日の出町の文化財の総合的把握

日の出町は東京の西郊にある山村であり、かつては、林業の村であり、現在は墓に建てられる卒塔婆の全国70%を生産している。石灰岩の採掘とセメントの生産が主産業であった時代もあり、近代化遺産に恵まれる。

21

文化財の総合的把握の視点

一般に、史跡や建造物などは歴史的・文化的遺産とする見方が強いが、天然記念物や自然名勝などの自然的文化財はそれらとは無関係な存在、あるいはそれらの背景としての自然環境の一部とみられてきた。そのため、両者を総合的に把握する視点が必要とされる。
 それは、自然と人間の関係をとらえる景観の視点である。



25

歴史的遺産としての景観

人間が自然とかかわりあって歴史的につくりあげてきた地表面の総体が景観であり、景観は地域の自然と文化の歴史的遺産である。景観は、歴史的に形成された人と自然の関係であり、共通の要素と類似のパターンをもつまとまりとして、空間的にも視覚的にも認識可能なものである。

26

景観の中の文化財

文化財を景観の中でとらえることで、関連が認識されにくかった文化財が再認識される。また全体のつながりを見ることで、文化財の特徴を把握しやすくなり、今までとは異なる観点から価値を見いだすことができるようになる。

27

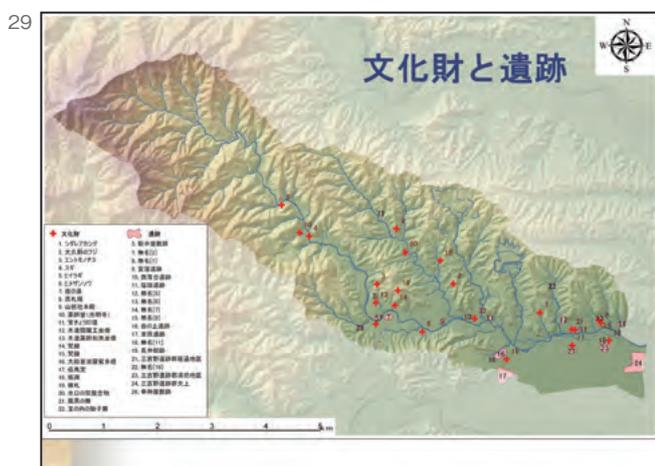
景観を構成する要素となる文化財

これらは、社寺、家並み、なりわい、生活、伝統的な行事やしきたりの中に受け継がれ、地域の人々によって大切に守られている。それらは地域のなかに存在する、あるいは景観のなかに存在するものであり、景観を構成する要素として存在する。景観のなかに人の意識が強くはたらいてきた部分があり、それが歴史の経過とともに残されて、資産としての価値を高めてきたものが文化財として保護の対象となっている。

28

関連する文化財群と周辺環境

文化財は、地域の環境の中で、人々の営みや長い歴史によって価値が見いだされ、守り伝えられてきたものであり、単独で存在するようにみえる文化財でも、周辺環境や様々な文化財と関連性を保ちながら存在している。そのため、関連する文化財と周辺環境を総合的に把握し「関連文化財群」としてとらえて新たな価値を見だし、文化財の保存活用を図っていくことが求められている。



30

関連文化財群の概念

地域に存在する有形・無形の文化財を、歴史的・地域的な関連性にもとづいて「相互に関連性のある一定のまとまり」として捉え地域の歴史文化を語る重要な資産として、総合的に保存活用するという考え方。従来は、文化財を取りまく周辺環境を含めて保護することは難しかった。そこで、文化財の関連性を総合的に把握して一定の空間的・時間的なつながりを明確にし、一つの空間的なまとまりを「関連文化財群」として捉えることで、保護を可能にする。

31

関連する文化財群と景観

文化財の地域性は、関連する文化財群として把握される。

- ・ 路の景観 ～路と御岳信仰～
- ・ 伝統的産業の景観 ～モミと卒塔婆づくり～
- ・ 丘陵里山の景観 ～谷戸と雑木林～
- ・ 山地里山の景観 ～傾斜農地と河川～
- ・ 石灰岩産業の景観 ～石灰岩とその運搬～

32

御嶽信仰と宿場の発展



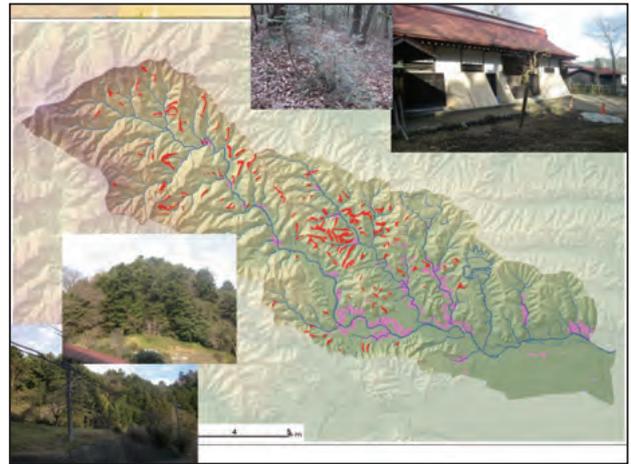
33



34



35



36



37



38



39



40



42

谷戸と雑木林の自然

天然記念物
 トウキョウサンショウウオ
 モリアオガエル
 ヒメザゼンソウ
 大久野のフジ
 幸神社のシダレアカシデ
 赤保谷家のヒイラギ
 高原社のスギ



48

地域の文化の特色

地域の文化の特色は、その場所の地形や地質、気候、生物、人、そしてそれらの相互の働きの結果として、長い年月の間に形作られる。それは、地域の土地利用や佇まい、あるいはなりわいとして、長い歴史の中で引き継がれてきたものである。

49

地域の自然と歴史文化

近代化の中で、それらの特徴を消し去ってきた地域もあるが、現在も歴史文化が息づき、人々の生活にとけ込んでいる地域もある。

豊かな自然のなかで太古より住みはじめ、社寺や住居などの遺跡を残し、自然を大切にすることを育みながら、暮らしてきた。

文化財を守る地域的な取り組み

文化財を守るには地域的な取り組みが大切である。個々の文化財は、それぞれが時間的・空間的な幅をもちながら、相互に深いつながりを持っている。例えば、ある建物はそこに住む人の暮らし、周辺の土地利用、地域の歴史と文化、自然にかかわる文化財と深いつながりを持っている。

51

歴史文化基本構想



歴史文化保存活用区域の設定

1) 歴史文化保存活用区域の概念

関連文化財群や個々の文化財と一体となって価値をなす周辺の環境を、それらを核として文化的な空間を創出するための計画区域として位置づける。

この区域においては、文化財の保存活用を図りつつ、文化財を核とした文化的な環境を保護するという観点に立ち、都市計画法や景観法などに基づく制度を活用していくことが求められる。

53

2) 歴史文化保存活用区域における保護や整備の考え方

(1) 保護や整備の基本的考え方

歴史文化保存活用区域全体における保護や整備の基本的考え方

(2) 区域ごとの保護や整備の方針

各区域の保護の方針

文化財保護に向けた体制整備

1) 基本的考え方

文化財を周辺環境まで含めて保護していくためには、地域社会との連携が不可欠である。そのために方針を設定し、構想を推進する。

2) 基本方針

① 関連主体との連携

地域住民やNPO、企業などとの連携と行政関係部局内での調整

② 人材育成の推進

地域の文化財を保護していくための人材育成と民俗文化財の伝承者や支持層の育成方策

55

③ 文化財保護に必要な材料・用具の確保

文化財の保存のために必要となる原材料や用具の確保のための方策

④ 情報蓄積のためのしくみの構築

様々な文化財に係わる情報の更新と公開に係わるしくみと構築

3) 体制整備の枠組み

基本方針の内容を進めていくための枠組みと関連主体の役割

まとめ

1. 自然的文化財の特徴

- 1) 自然的文化財の多義性
- 2) 自然的文化財の評価の視点
- 3) 文化財評価の時代的背景

2. 文化財の総合的把握

- 1) 文化財の地域性
- 2) 文化財の総合的把握と景観
- 3) 関連文化財群
- 4) 歴史文化基本構想

1 自然的文化財ってなに

○自然的文化財とはなんだろう。天然記念物とか自然名勝、文化的景観の一部かな。でも、文化財というカテゴリーの一部でしょ。

○文化財は、大括りにしても、有形文化財・無形文化財・建造物・無形文化財・記念物・文化的景観・伝統的建造物群・保存技術・埋蔵文化財と細かく分かれている。

○でも地域では、文化財として、一体のものとして大切にされてきたのじゃないのかな。

○専門性は大切だし、深い理解には欠かせないけど、木ばかり見ていると森の中にいることを忘れそうです。

○元来有機的に結びついていた、文化財群が醸し出すストーリーを伝えようというアプローチもあるんじゃない。

○分析と総合はバランス良く相補的でないといね。

2 天然記念物ってなに？ ～地質屋さんがみた文化財～

～文化財がしめす地域の来し方、行く末～

Part I 文化財群が示す地域のあり方
Part II 災害痕跡を伝える文化財

0 前提と立ち位置
1 日本列島ってどんなところ？
2 文化財として天然記念物のいろいろ
3 文化財の多面性と繋がる文化財
4 負の遺産でも残してきた精神
5 物語で繋がる地域の文化財群
文化財を核とした地域のアイデンティティ
6 文化財のある暮らし

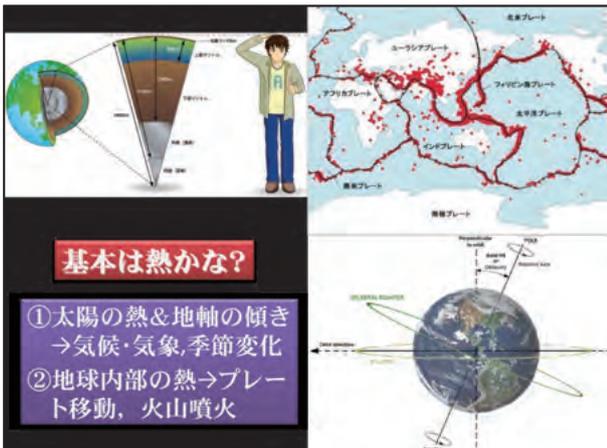
“自然的文化財のマネジメント”
平成23年2月16日 In 奈良文化財研究所



3 基本は熱かな？

①太陽の熱&地軸の傾き
→気候・気象、季節変化

②地球内部の熱→プレート移動、火山噴火



4 スタンス

①自然は文化の醸成に影響を及ぼす。
②自然と文化の相互作用の時系列として歴史が展開する。
③地域の成り立ちや仕組み（知識&知恵）は、文化財たちの物語で了解できる。
④地域の物語を共有し、他地域の物語から学び尊重する。
⑤文化財を保存しその意味を理解し、日々の暮らしと地域の将来の選択の際の拠にしませんか！

5

二 日本には気候、海流の多変多様な事
三 日本には水蒸気の多量なる事
四 日本には火山岩の多量なる事
五 日本には流水の侵蝕激烈なる事

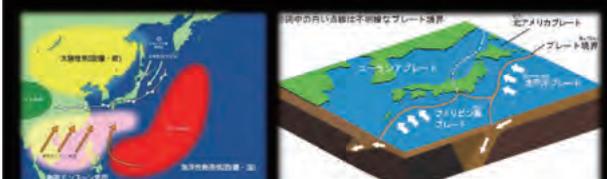
志賀重昂『日本風景論』(明治二十七年)目次より

1. 日本列島ってどんなところなの？

6 文化財って何なの？ その前に

■日本列島はどんなところか？ 世界の流水の南限となるオホーツクからサンゴ礁に縁取られた琉球列島、そして亜熱帯の海洋島である小笠原諸島まで。列島を二分する脊梁山脈による太平洋側と日本海側の対立。多様な気象・気候、四季の移ろい、長い歴史の中で醸成された多様な文化とそれを伝える文化財。

■日本列島の位置は？ ユーラシア大陸の東、太平洋の西岸の中緯度にあり、プレートの沈み込みにより、地震・火山活動が激しく、東アジアモンスーンの影響を強く受け、梅雨、台風、豪雪など各種災害には事欠かない。



7

森羅万象社寺仏閣、ありとあらゆるものが文化財のターゲットです。

2. 文化財のいろいろ

8 我が国の文化財の体系

文化財；6 類型に分けて保護
9 1年前から指定しています。

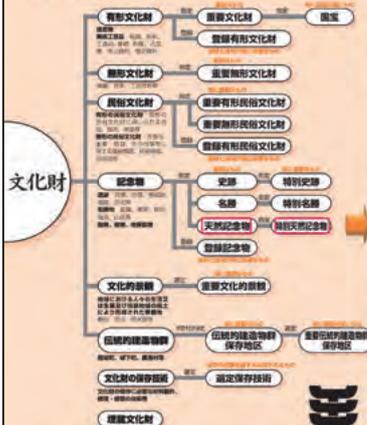
●天然記念物

■定義；動物（生息地、繁殖地及び渡来地を含む）植物（自生地を含む）及び地質館物（特異な自然の現象の生じている土地を含む）で我が国にとって学術上価値の高いもの

■指定基準；学術上貴重で、我が国の自然を記念するもの

■単なる学術的なサイトとも自然環境の保全とも違います

分類	件数
動物	201 (21)
植物	548 (30)
地質館物	239 (20)
天然保護区域	23 (20)
合計	994 (75)

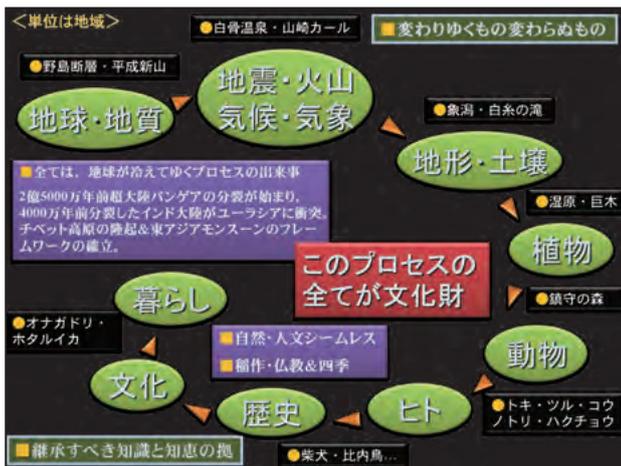




9



10



11

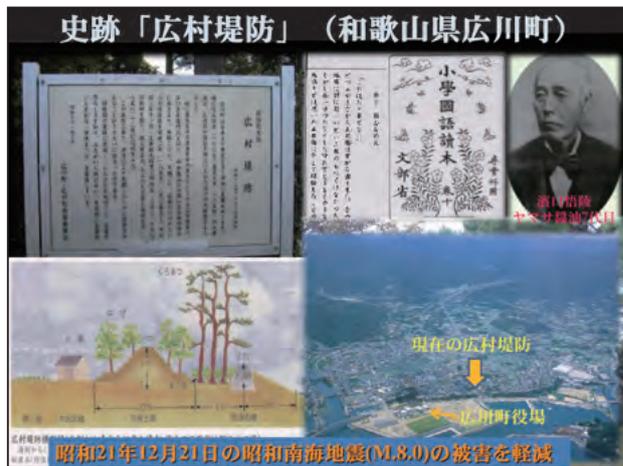
一つの文化財にも複数の顔があり、他の文化財と時空を越えて繋がっています。

3. 文化財の多面性と繋がる文化財
-切り口を替えてみると繋がる-

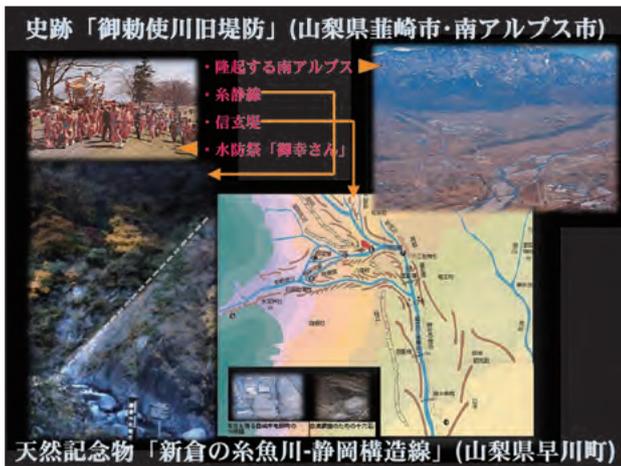
12



13



14



15



16

17 **平成新山（長崎県島原市・雲仙市）**

「雲仙温泉」 天「平成新山」
「島原湖水群」 「土石流被災家屋保存公園」

世界ジオパークです！
平成2年11月17日からの雲仙普賢岳の噴火で生成

18

ポジティブな優品だけではありませんし、文化財の防災だけでもありません。

4. 負の遺産でも残してきた精神

19 **天然記念物「野島断層」（兵庫県淡路市）**

淡路島 野島活断層
玉ねのハイ

平成7年1月17日阪神淡路大震災(M7.3)で生成

20 **天然記念物「見祢の大石」（福島県猪苗代町）**

明治21年(1888)の磐梯山の噴火に伴う岩屑なだれで生成

21 **郷村断層（京都府京丹後市）**

地震直後から保存してきました。80年以上を経ても変わりません。現在はリニューアルしています。

昭和2年3月7日北丹後地震(M7.2)で生成

22

行く川のながれは絶えずして、しかも本の水にあらず。よどみに浮ぶうたかたは、かつ消えかつ結びて久しくとどまることなし。世の中にある人とすみかと、またかくの如し(方丈記より)。

5. 物語で繋がる地域の文化財群
文化財を核とした地域のアイデンティティ

23 **平成16年10月24日 門山川破堤**

特別天然記念物 **コウノトリ** (兵庫県豊岡市)
世界ジオパークです！

2004台風23号・破堤
特天「コウノトリ」野生復帰 平成17年9月24日午後
重文・久々比神社

山山川と暮らす知恵 天「玄武洞」 マンホールの蓋も

24 **鳥海火山を中心に展開する象潟（秋田県にかほ市）**

史跡・由利波除石垣 上郷温水路群 天・獅子ヶ島裂原(あがりこ)

天・象潟 文化元年(1804年)6月に隆起 M7.3 芭蕉の見た象潟 元禄2年(1689年)6月

天・獅子ヶ島裂原(でつば) 舞形民族・チョウクライ口舞 プナの炭焼き釜(あがりこ)

文化財は、自然・文化・歴史・生業・暮らし、その仕組みや様々な知恵を伝えてくれています。地域でのあり方を考える基礎に据えませんか？

6. 文化財のある暮らし

25

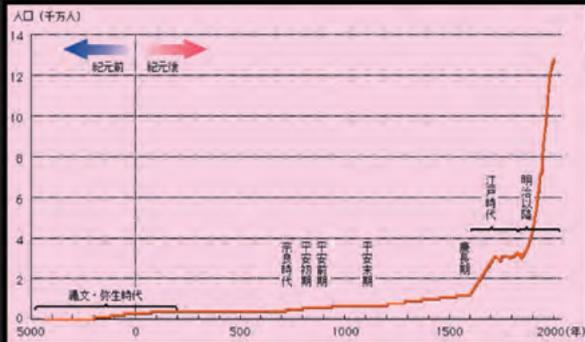
地域で暮らしてゆくこと

これから、どのように暮らしてゆくかを考えるには、現在の暮らしを考えてみる事が大切。時には、現在の暮らしを反省してみることも必要。暮らしている場所の仕組みを知ることも大切。昔から暮らしてきた人たちの知恵や知識が役立ちます。文化財は、暮らしている場所についての知識や、昔からの知恵や知識の宝庫です。様々な施策の基礎になる考え方を提案します。

でも昔のような暮らしをそのまますることも難しくなっています。

26

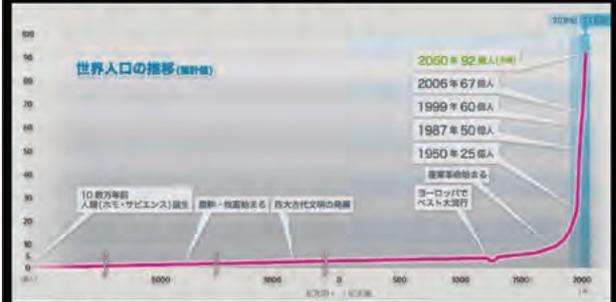
少子高齢化と、言われてますが増えてます



27

世界もトレンドは同じです

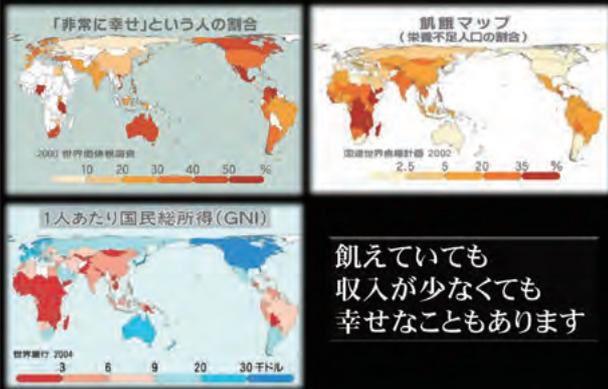
産業革命以降、劇的に増えてます



私が生まれてから43億人増えました

28

どうい暮らし方が良いの？



飢えていても
収入が少なくても
幸せなこともあります

29

文化財のある地域の暮らし

我々はどこからきたのか
我々は何者か
我々はどこへ行くのか

歴史文化基本構想

月刊文化財平成23年10月号の西村論文を参照ください

自然・歴史・文化・生業・暮らしのすべてを結ぶストーリーを紡ぎ出す、思い出す、気がつくことが大切です。文化財は、地域で暮らす知識や知恵を繋いでゆきますし、将来への行動や選択の指針です。正しい地域振興や本来の観光の拠り所としても大切です。地域計画の基本に据えませんか。

30

災害の記憶を伝える文化財

～文化財がしめす地域の来し方、行く末～

- Part I 文化財群が示す地域のあり方
- Part II 災害の記憶を伝える

“自然的文化財のマネジメント”
平成23年2月16日 in 奈良文化財研究所



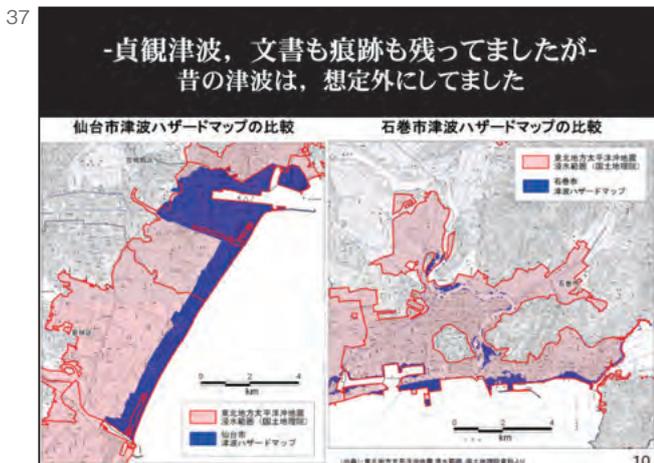
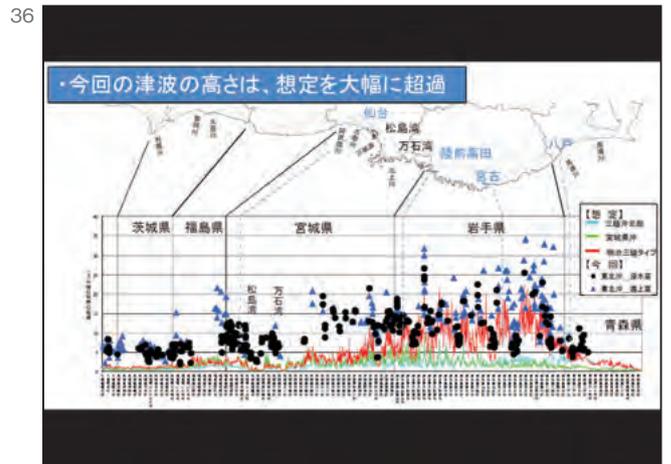
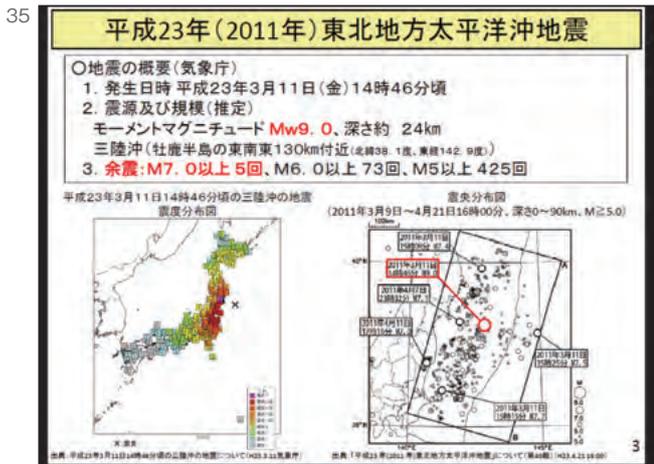
31

PART II

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震
—東日本大震災—

津波災害と痕跡の保存と継承

32



38 中央防災会議
「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」
中間とりまとめ
平成23年6月27日

「・・・過去に起きたと考えられる869年貞観三陸沖地震、1611年慶長三陸沖地震、・・・地震などを考慮の外においてきたことは、十分反省する必要がある。」

「・・・数千年オーダーでの大規模津波の発生を確認するためには、津波堆積物調査・・・の調査等、地震学だけでなく地質学、考古学、歴史学等の総合的研究の充実が重要である。」

「歴史的に地震や津波から逃れられない我が国において防災文化の継承が重要であり、今般の津波に関する調査を踏まえて、地震・津波災害に関する国民の理解を向上させるために、様々な場での総合的な教育プログラムの開発を進めることが重要である。」

- 39 災害痕跡は文化財として保存できないのか?
- 被災構造物：天然記念物（登録）
例）南三陸町防災庁舎、気仙沼市漁船、女川町倒壊建物
 - 津波堆積物：天然記念物（登録）
例）津波石、仙台平野、鳥の海
 - 過去の津波のモニュメント：史跡（登録）
例）津波慰霊碑など
 - 津波の防止に役立つもの：記念物、文化的景観
例）イグネ、貞山堀、名勝「高田松原」
 - 津波に関わる各種史資料：重文・歴史資料（登録）
例）貞観～昭和三陸津波
 - 津波に纏わる地名やサイト：記念物（登録）
例）末の松山、浪分神社
 - 津波に関わる民俗：有形・無形民俗文化財（登録）
例）寅舞などが津波に絡むならば



津波石 (琉球列島も)

巨石、津波で450メートル移動



宮古市田老の摺待(せつたい)川の河川敷横に、津波で摺待水門そばの川岸から約450メートルも陸側に運ばれてきた巨石が横たわる。津波は水門を破壊し石を動かしたばかりか、石から約360メートル上流側の下摺待集落も襲った。7戸のうち6戸が破壊され同集落住民3人を含む6人が犠牲に。発生から7カ月を過ぎてなお、被災住民の記憶にはすざましい津波の威力が刻まれている。

巨石は高さ約3.5メートル、横約6メートル、奥行き約4メートル。石の種類は不明だが、重量は宮古の砂利業者の簡易推定で約143トン。震災前は水門陸側の摺待川右岸にあった。

巨石がある土地の持ち主とみられる男性(62)は現在、仮設住宅暮らし。「もともとは田だった土地。また作物を作りたいが、あんな巨石があれば耕作ができない。どうすればいいのか」と苦悩する。

【写真＝摺待水門(奥)のそばから約460メートル陸側に運ばれてきた巨石＝宮古市田老】

41

百人一首『契りきなかたみに袖を絞りつつ末の松山浪こさじとは』と貞観地震(貞観11年5月26日(869年))

歴史地理学者吉田東伍は、歴史地理学会の雑誌『歴史地理』(明治39年)に、歌に詠まれた『末の松山』は現在の多賀城市にあり、『末の松山』が貞観津波の際にも津波の侵入を免れたことを反映した歌であると述べている。

『末の松山』は、今回の東日本大震災でも、かろうじて津波の侵入を免れており、50mほど離れた、『沖の井(沖の石) (今回の津波で被災)』とともに多賀城市指定名勝となっている。




42

明治三陸大津波伝承碑

明治三陸大津波伝承碑(大船渡市)

津波伝承碑(宮古市)

津波記念碑(釜石市)

明治三陸大津波の災害痕跡を伝えるもの

43

温故知新

津波災害の記憶をどう伝えてゆくのか
-方丈記そして寺田寅彦に学ぶ-

44

方丈記 『元暦の大地震』

(堅田断層を震源とするM7.4)

また元暦二年のころ、おほなるふること侍りき。そのさまよのつねならず。山くづれて川を埋み、海かたぶきて陸をひたせり。(略)おそれの中にふるるべかりけるは、たゞ地震なりけるとぞ覺え侍りし。(略)かくおびたゞしくふることは、しばしにして止みにしかども、そのなごりしばしば絶えず。(略)大かたそのなごり、三月ばかりや侍りけむ。(略)すなはち人皆あぢきなきことを述べて、いさ、か心のに、ごりもすらくと見えしかば、後は月日かきなり年越えしかば、後言の葉にかけて、いひ出づる人になし。

45

寺田寅彦『津波と人間』(昭和8年5月：昭和三陸大津波の2ヶ月後に掲載)

昭和八年三月三日の早朝に、東北日本の太平洋岸に津浪が襲来して、沿岸の小都市村落を片端からなぎ倒し洗い流し、そして多数の人命と多額の財物を奪い去った。明治二十九年六月十五日の同地方に起ったいわゆる「三陸大津波」とほぼ同様な自然現象が、約満三十七年後の今日再び繰返されたのである。

こんなに度々繰返される自然現象ならば、当該地方の住民は、とうの昔に何かしら相当な対策を考えてこれに備え、災害を未然に防ぐことが出来てもよきように思われる。これは、この際誰しもそう思うことであろうが、それが実際はなかなかそうならないというのがこの人間界の人的自然現象であるように見える。

災害直後時を移さず政府各方面の官吏、各新聞記者、各方面の学者が駆付けて詳細な調査をする。そうして周到な津浪災害予防案が考究され、発表され、その実行が奨励されるであろう。

さて、それから更に三十七年経ったとする。その時には、今度の津波を調べた役人、学者、新聞記者は大抵もう故人となつてゐるか、・・・津波に懲りて、はじめは高い処だけに住居を移していても、・・・やはりいつともなく低い処を求めて人口は移って行くであろう。そうして運命の一万数千日の終りの日が忍びやかに近づくのである。鉄砲の音に驚いて立つた海猫が、いつの間にかまた奇て来るのと本質的の区別はないのである(つづく)

1/2

46

・・・政府の法令によって永久的の対策を設けることは出来ないものかと考えてみる。ところが、国は永続しても政府の役人は百年の後は必ず入れ代わっている。役人が代わる間には法令も時々では代わる恐れがある。その法令が、無事な一万何千日間の生活に基だ不便なものである場合は猶更らうである。

災害記念碑を立てて・・・という説もあるであろう。しかし、はじめは人目に付きやすい處に立ててあるのが、道路改修、市区改正等の行われる度にちろちろと移されて、おしまいにはどこかの山蔭の竹藪の中に埋もれないとも限らない。

・・・残る唯一の方法は人間がもう少し過去の記録を忘れないように努力するより外はないであろう。

科学が今日のように発達したのは過去の伝統の基礎の上に時代時代の経験を丹念に克明に築き上げた結果である。・・・二千年の歴史によって代表された経験的基礎を無視して他所から借り集めた風土に合わぬ材料で建てた飯小屋のような新しい哲学などはよくよく吟味しないと甚だ危ないものである。

津波の恐れのあるのは三陸沿岸だけでは限らない、・・・それだから、今度の三陸の津波は、日本全国民にとって人ごとではないのである。

・・・それで日本国民のこれら災害に関する科学知識の水準をずっと高めることが出来れば、その時にはじめて天災の予防が可能になるであろうと思われる。この水準を高めるには何よりも先ず、普通教育で、もっと立入った地震津波の知識を授ける必要がある。

2/2

47

災害を防ぐために

<ハード防災&従来型ソフト防災 (IT情報提供)>

- 堤防嵩上げ、高地移転、避難タワー、携帯配信、ハザードマップ等々

も、とても大事だけれど

<本当のソフト防災>

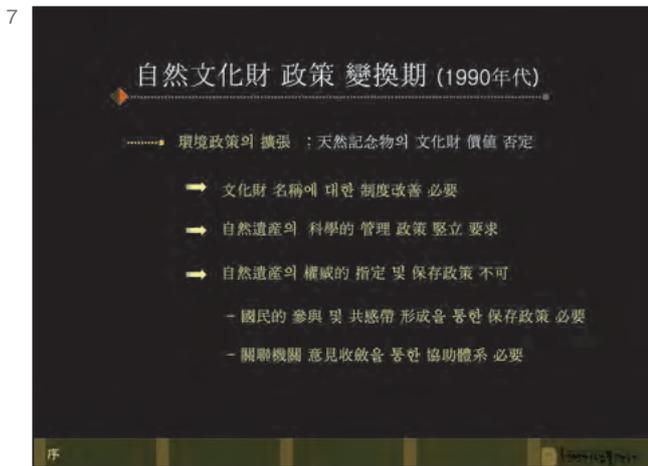
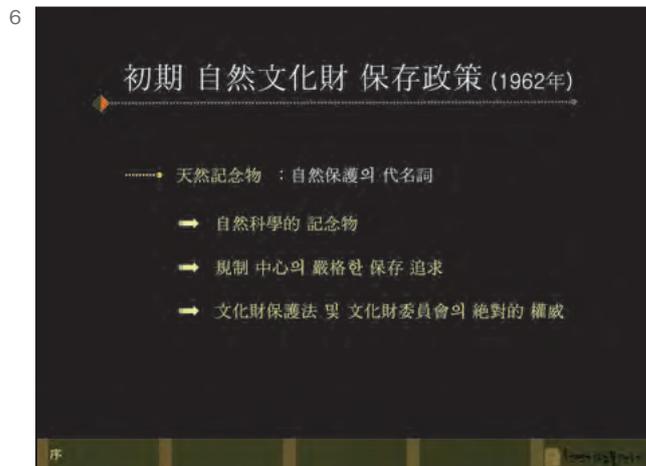
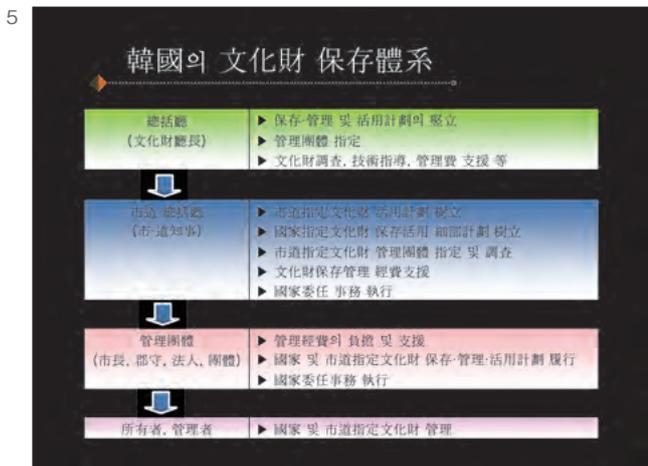
- 自らの風土の成り立ちを理解し、内なる防災力を高める

が伴わないと、機能しないし、対策の評価もできない

■災害列島に生きてきた民としての知恵の継承のシンボルとしての文化財の保存と総合的活用

を行い、近年になって失われた知恵を取り戻し、教育に活かす!

48



	文化財保護法	野生動植物保護法
指定名目	天然記念物	滅種危機野生 動植物
法 目 的	國家遺産의 保存	生物 滅種豫防 및 環境保護
對 象	歷史·藝術·學術價值가 큰 動植物 - 老巨樹, 樹林地(文化·學術林等) - 韓國特有의 動植物 - 傳統 飼育 및 栽培 動植物	滅種危機에 처한 動植物 - 個體數 減少로 인한 滅種危機 野生動植物
性 格	- 珍貴性, 文化性, 歷史性 - 自然史 資料의 價値 - 人間과의 關係性(栽培, 飼育) - 滅種危機 與否 關聯 없음	- 文化性, 自然史 考慮 없음 - 栽培植物 및 飼育動物 除外 - 滅種危機 解消 時 解除

9

文化財로서의 役糧 擴充期(2000年代)

- 住民 參與 및 共感帶 形成을 통한 保存政策 堅立
- 環境部 等 他 部署와의 業務 差別化
 - 科學的·人文學的 記念物로서의 價値保存에 重點
- 國際的 趨勢와 附合되는 自然遺産 指定 및 保存體系 構築
 - 文化財不法搬出入 및 所有權讓渡의 禁止에 關한 協約
 - 世界遺産協約

10

2. 自然文化財의 類型과 指定現況



11

文化財의 類型

- 有形文化財
- 無形文化財
- 記念物(天然記念物·名勝)
- 民俗資料

12

有形文化財



建造物, 典籍, 書籍, 古文書, 繪畫, 彫刻, 工藝品 等

13

無形文化財



演劇, 音樂, 舞蹈, 工藝技術 等 無形遺産

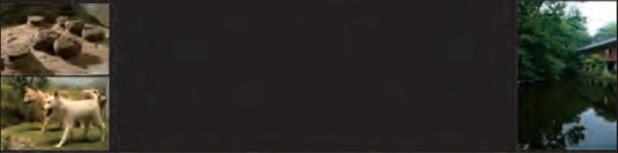
14

記念物

史蹟 : 寺址, 古墳, 貝塚, 城址, 窯址, 遺物包含層 等

天然記念物 : 動物, 植物, 礦物, 地質, 天然保護區域, 自然現象 等

名勝 : 傳統景觀 및 自然景觀



15

民俗資料



衣食住, 生業, 信仰, 風俗, 慣習, 衣服, 器具, 家屋 等 國民生活의 推移를 理解할 수 있는 것

16

自然文化財의 類型

國家指定文化財		市·道指定文化財		埋藏文化財	
天然記念物	名勝	市·道記念物	文化財資料	古生物資料	天然洞窟

17 天然記念物 指定現況(2011年 8月 17日 現在)

植物		動物							地質			天然保護區域		計								
老巨樹	樹林地	稀有食物	自生地	分布限界地	棲息地	渡來地	繁殖地	鳥類	哺乳類	昆蟲類	爬蟲類	海洋動物	剖育動物		地形・地質	化石	天然洞窟	巖石	山岳	海洋	島嶼	
16	46	19	13	13	9	6	14	28	7	4	3	1	2	4	30	20	18	5	4	2	5	419
	259				76							73			11							

自然文化財의 類型

18 性格別 天然記念物 指定現況

2011.8.17. 現在

文化歷史 天然記念物		生物科學 天然記念物				地球科學 天然記念物			天然保護區域		計								
宗教性	民俗性	生活性	歷史性	紀念性	分類學	分布學	遺傳學	生物相	特殊性	代表性		珍貴性	生物史	古生物	地質史	天然洞窟	自然現象	文化+自然	自然科學
19	82	43	11	35	4	45	17	28	3	17	22	7	20	36	18	1	7	4	419

19 名勝 指定現況 (2011年 8月 17日 現在)

歷史文化景觀	溪谷瀑布	海岸	山岳	水系	島嶼	火山	河川	植生	計
36	11	9	8	5	4	3	2	2	80

自然文化財의 類型



- 21 天然記念物 指定基準
- 動物
 - 植物
 - 地質・鑛物
 - 天然保護區域
 - 自然現象
- 自然文化財 指定基準

- 22 天然記念物 動物 指定基準
- 韓國 特有的 動物로서 著名한 것 및 그 棲息地・繁殖地
 - 石灰巖地帶・砂丘・洞窟・乾燥地・濕地・河川・瀑布・溫泉・河口・島嶼 等 特殊한 環境에서 生長하는 特有한 動物 또는 動物群 및 그 棲息地・繁殖地・渡來地
 - 生活・民俗・衣食住・信仰 등 文化와 關聯되어 保存이 必要한 珍貴한 動物 및 그 棲息地・繁殖地
 - 韓國 特有的 畜養動物과 그 産地
 - 韓國 特有的 科學的・學術的 價値가 있는 固有의 動物이나 動物群 및 그 棲息地・繁殖地 등
 - 分布範圍가 限定되어 있는 固有의 動物이나 動物群 및 그 棲息地・繁殖地 등
-
- 自然文化財 指定基準

- 23 天然記念物 植物 指定基準
- 韓國 自生植物로서 著名한 것 및 그 生育地
 - 石灰巖地帶・砂丘・洞窟・乾燥地・濕地・河川・湖水・窪・瀑布・溫泉・河口・島嶼 等 特殊地域이나 特殊 環境에서 자라는 植物・植物群・植物群落 또는 全
 - 文化・民俗・觀賞・科學 등과 關聯된 珍貴한 植物로서 그 保存이 必要한 것 및 그 生育地・自生地
 - 生活文化 등과 關聯되어 價値가 큰 人工樹林地
 - 文化・科學・景觀・學術的 價値가 큰 樹林, 名木, 老巨樹, 奇形木
 - 代表的 原始林・高山植物地帶 또는 珍貴한 植物相
 - 植物分布의 境界가 되는 곳
 - 生活・民俗・衣食住・信仰 등에 關聯된 有用植物 또는 生育地
 - 「世界文化遺產 및 自然遺產의 保護에 관한 協約」 제2조에 따른 自然遺產에 該當하는 곳
-
- 自然文化財 指定基準

- 24 天然記念物 地質・地形 指定基準
- 地殼의 形成과 關聯되거나 韓半島 地質系統을 代表하는 岩石과 地質構造의 重用分布地와 地質 境界線
 - 地質時代와 生物의 歷史 解釋에 關聯된 主要 化石과 그 産地
 - 韓半島 地質 現象狀을 解釋하는 데 主要한 地質構造・堆積構造와 岩石
 - 學術的 價値가 큰 自然地形
 - 그 밖에 學術的 價値가 높은 地表・地質現象
-
- 自然文化財 指定基準

25

天然記念物 天然保護區域 指定基準

- 保護할 만한 天然記念物이 豊富하거나, 多様な 生物·地球科學·文化·歷史·景觀의 特性을 가진 代表的인 一定한 區域
- 地球의 主要한 進化段階를 代表하는 一定한 區域
- 重要한 地質學的 過程, 生物學的 進化 및 人間과 自然의 相互作用을 代表하는 一定한 區域



自然文化財 指定基準

26

名勝 指定基準

- 自然景觀이 뛰어난 山岳·丘陵·高原·平原·火山·河川·海岸·河岸·島 等
- 動物·植物의 棲息地로서 景觀이 뛰어난 곳
- 著名한 景觀의 展望地點
- 歷史文化景觀의 價値가 뛰어난 名山, 峽谷, 海峽, 串, 急流, 深淵, 瀑布, 湖水和 壟, 砂丘, 河川의 發源地, 洞天, 臺, 巖石, 洞窟 等
- 著名한 建物 또는 庭園 및 重要한 傳說地 등으로서 宗教·教育·生活·遊樂 等과 關聯된 景勝地
- 世界文化 및 自然遺産의 保護에 관한 協約 제2조에 따른 自然遺産에 該當하는 곳 중에서 觀賞의 또는 自然의 美觀의 으로 顯著한 價値를 갖는 것



自然文化財 指定基準

27



4. 韓國의 自然文化財 懸案

28

韓國의 自然文化財 懸案

- 1) 「文化財」用語에 대한 論議
- 2) 國家政策으로서의 位相定立
- 3) 住民 및 地方自治團體 參與와 活用政策의 強化
- 4) 國家自然遺産 保存을 위한 研究體系의 構築

韓國의 自然文化財 懸案

29

「文化財」用語에 대한 論議

- ▶ 天然記念物 및 名勝 關聯 專門家
文化財 → 國家遺産
- ▶ 文化財廳
Cultural property → Cultural Heritage
- ▶ 文化財의 定義 條項新設
國家的·民族的 世界的 遺産

韓國의 自然文化財 懸案

30

國家政策으로서의 位相定立

- ▶ 自然文化財 指定基準의 明確化
→ 國民, 擔當公務員, 關聯專門家 理解度 上昇
地質 天然記念物, 名勝分野 큰 成果
- ▶ 市道文化財委員會 設置 勸奨
→ 市道 擔當公務員의 專門性 不足 緩和
自然文化財 指定活性化 및 地域民 關心增人
- ▶ 環境政策과의 差別化
→ 文化·歷史·自然史 等 遺産概念의 指定基準 強化
自然文化財 關聯 專門家의 多樣化(觀光, 歷史, 地理學 等)

韓國의 自然文化財 懸案

31

住民 및 地方自治團體 參與와 活用政策의 強化

- ▶ 私有財産의 侵害에 대한 國民의 反撥 深化
→ 私有財産의 侵害을 통한 文化財 指定 不可能
→ 地方自治團體의 非 協助
- ▶ 自然文化財 정책의 전환
絕對規制 政策 → 住民參與 및 受惠 政策 堅立

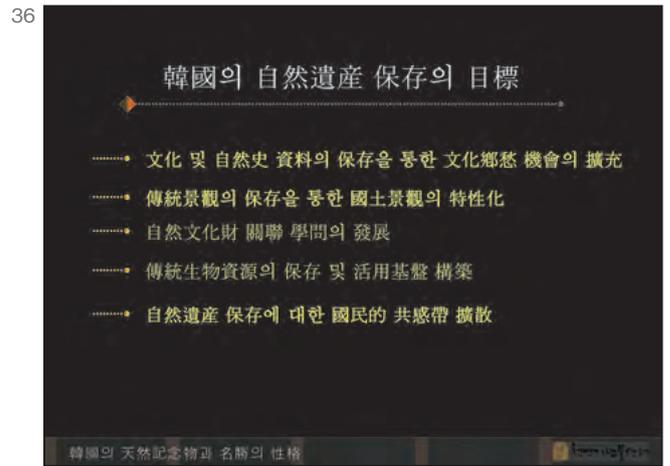
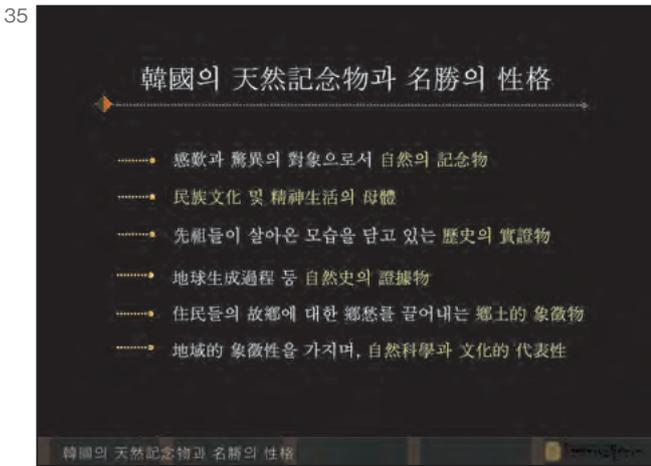
韓國의 自然文化財 懸案

32

國家自然遺産 保存을 위한 研究體系의 構築

- ▶ 天然記念物 Center 設立(2006年 4月)
- ▶ 機能
→ 全國 天然記念物 및 名勝 調查研究
→ 自然遺産에 대한 國民 弘報, 展示, 教育프로그램 運營
→ 國家指定 및 市道 指定文化財의 管理에 必要한 研究 및 資料 提供
- ▶ 運營: 研究員(24명), 施設管理要員(13명), 自願奉仕者(27명)
- ▶ 向後 目標: 自然遺産 政策研究機關으로 特化 推進

韓國의 自然文化財 懸案



1

遺跡等マネジメント研究集会（第1回）
自然的文化財のマネジメント

コウノトリ悠然と舞うふるさと

豊岡市教育委員会文化振興課 松井敬代

2

豊岡市のマスコット
玄さん・コーちゃん・オーちゃん

3

豊岡市とは

位置
兵庫県北部 日本海と中国山地に挟まれる
面積 697.66㎡(県内最大・県全体の8.3%)
人口8万5千人

自然環境
市域の79.3%が森林
円山川とその支流、竹野川など
標高 最高:1074.4m(蘇武岳) 最低:0m

- * 海岸部…山陰海岸国立公園
- * 山岳部…氷ノ山後山那岐山国定公園
- * 日本海型気候で、1年を通じて寒暖の差が比較的大きく、四季の移ろいを感じられる自然豊かなまち

4

母なる川 円山川

近畿の河川との勾配比較

円山川の特徴
円山川河口から10km上流までの高低差 1/9,000 (ほぼ水平状態)
河口から6.5km(玄武洞あたり)で、ボトルネック状の地形
豊岡盆地は、円山川上流から流れてきた大量の土砂で形成された盆地
⇒度重なる洪水 最近では台風23号(H16)の被害

来日山からみた豊岡盆地(左下が玄武洞)

5

出石川とオオサンショウウオ

特別天然記念物オオサンショウウオ
出石川河川改良復旧工事の際に発見されたオオサンショウウオ約500頭
＜兵庫県豊岡土木事務所 災害復興事業室＞
河川改良復旧工事
オオサンショウウオも住める環境対策工法の採用
出石川ジュニア・リバーズ
研修者とともに、区域内の小学生に体験学習・環境教育

- * 一時捕獲の際には、マイクロチップの埋め込みと観察票作成
- * 放流後に環境生息調査を実施
⇒データは、豊岡市教育委員会にて保管・管理し、生息調査の基礎資料としている。

6

出石川環境対策工法例

巢穴ブロックと巨石積護岸

緩傾斜階段式落差工と魚道

7

オオサンショウウオの放流

地元小学生による放流と放流したオオサンショウウオ

8

「川の日」制定10周年記念『僕らの水辺再発見マップ』優秀賞 高橋小学校4年生

9

体験学習と展示会



小学生による体験学習発表会



コウノトリ文化館での企画展



10

コウノトリとの共生

コウノトリ野生復帰の取り組み

- 1964 S.38 コウノトリを人工飼育で増殖させることを決定
- 1965 S.40 コウノトリ飼育場開設
- 1946 S.46 野生コウノトリが絶滅
- 1985 S.60 ハバロフスクから野生の幼鳥6羽贈られる
- 1989 H.1 初の繁殖に成功
- 2003 H.17 試験放鳥の開始
- 2005 H.19 放鳥コウノトリのヒナ誕生、巣立ち

- * コウノトリとの約束 「いつか、きっと空に帰す」
- * コウノトリも住める豊かな環境をつくる
- * 種の保存に関し、国際的な貢献を行う





11



最初の試験放鳥
平成17年9月24日



12

豊岡エコバレー



「自然環境」の保存・再生・創造
 豊かな森をつくる<地域参加の森づくり>
 多様な「水辺」を再生し、ネットワークさせる
 <円山川水系自然再生・湿地再生とネットワーク化>
 農業をしながら生きものを育む<田んぼの生きもの調査>

「文化環境」の保存・再生・創造
 豊岡産品のブランド力を高める<コウノトリの舞・コウノトリ育むお米>
 「コウノトリ」を支える豊岡の取組み、歴史、文化を紹介する
 <豊岡市アンテナショップ・コウノトリリズム・田結地区家ガールズ>
 楽しみながら省資源型の暮らしを実現する<豊岡市エコハウス>
 「ふるさと」を見つめ直し、学び、楽しむ
 <生きもの共生の日・子どもの野生復帰大作戦>

環境経済戦略 ~環境と経済が共鳴するまちをめざして~

13

豊岡エコバレー







「生きもの共生の日」写生会

コウノトリ育むお米の田植えとコウノトリ

14

天然記念物 玄武洞



玄武岩の柱状節理
 玄武岩の採石場 円山川の舟運で近隣へ 礎石・石垣・庭石・漬物石
 平安時代から「二見の浦」として歌に詠まれていた
 『玄武洞』は、文化4年(1808) 柴野栗山が命名

採石場から観光地へ
 明治44年(1911)に「玄武洞保勝会」が発足し、採石が禁じられた
 史蹟名勝天然記念物調査(大正14年(1925)3月)

天然記念物に指定
 北但大震災による崩落(大正14年(1925)5月)
 松山基範博士による逆転磁場の発見(昭和4年(1929)発表)
 昭和6年(1932) 国天然記念物に指定 玄武洞と青龍洞

15



採石を続けていた青龍洞



整備直後の玄武洞(大正初期か)

観光絵葉書



玄武洞の渡しと採石舟(中央に玄武洞と茶屋 右手に採石中の青龍洞)



16

玄武洞の整備



玄武洞の整備 平成16～21年(2004～2009)

玄武洞(青龍洞)の整備 ← 文化庁
 白虎洞・南朱雀洞・北朱雀洞の整備 ← 国交省(まちづくり交付金)

- 管理掘り起こし
- 落石除去
- 洞の植生除去
- 園路整備
- 広場の整備
- 休憩所の活用
- 解説板・案内標識の整備など




玄武洞の整備

昭和初期



昭和50年頃 (1975)



整備後の玄武洞

整備後の青龍洞

山陰海岸ジオパーク



世界ジオパークネットワーク加盟認定 平成22年(2010)

山陰海岸ジオパークの特徴

日本海形成と日本列島誕生のドラマ・壮大な記録が残る地質遺産エリア

山陰海岸国立公園を中心に、東西110km 南北最大30km

京都府(京丹後市)兵庫県(豊岡市・香美町・新温泉町)鳥取県(鳥取市・岩美町)

豊岡市のジオエリア

竹野海岸エリア・神鍋エリア・円山川エリア

ジオパークテーマ

日本海形成に伴う多様な地形・地質・風土と人々の暮らし



切浜のはさかり岩

波食甌穴群(猫崎半島)

淀の洞門

竹野スノーケルセンター



神鍋高原とパラグライダー

城崎温泉(川護岸は玄武岩の石垣)

稲葉川の溶岩流

コウノトリの郷公園

天然記念物と名勝

指定文化財一覧(名勝・天然記念物抜粋)	市	名勝	段の白滝と河床
国 天然記念物 鉱物 玄武洞(青龍洞)	市	名勝	白糸の滝
国 特別天然記念物 動物 オオサンショウウオ	市	天然記念物 植物	ハナモツガの群落
国 特別天然記念物 動物 コウノトリ	市	天然記念物 植物	網巻神社周辺の埋地性原生林
県 名勝	市	天然記念物 植物	畑上のトチノキ群
県 天然記念物 植物 網巻神社の埋地性原生林	市	天然記念物 動物	シメハルゼミの発生の地
県 天然記念物 鉱物 波食甌穴群	市	天然記念物 植物	温泉寺参道沿いの古木群
県 天然記念物 鉱物 宇日流紋岩の流理(流紋)	市	天然記念物 鉱物	神鍋山及び神鍋溶岩流
県 天然記念物 鉱物 標本の溶岩窟	市	天然記念物 植物	山神社社叢
	市	天然記念物 植物	井田神社社叢
	市	天然記念物 鉱物	清竜の滝
	市	天然記念物 鉱物	大塚山巨石群

* 指定文化財のうち、庭園・巨木は除く

自然的文化財とは

豊岡市の取り組み

コウノトリの野生復帰がもたらしたもの

自然環境保全

生物多様性 ラムサール条約湿地(円山川下流地域が登録湿地に)

環境経済戦略

山陰海岸ジオパークとの関わり

暮らしの中にある地質 日本海の岩礁は良好な漁場 松葉ガニ・紅ガニ

火成活動の影響を受けた温泉資源 城崎温泉

地形を利用した高原リゾート 神鍋山(第四紀火山)

* 自然遺産と文化遺産は深く結び付いている

自然的文化財をどう活かすか



上段
「躍進の城崎温泉観光圏」
前田虹映
昭和10年(1935)

下段
「豊岡市鳥瞰図」
吉田朝彦
昭和37年頃
(1962)

最後に ~シンボルとして残す選択~



豊岡市役所本庁舎の曳家

本庁舎は、北但大震災後に建てられた建物
建築年:昭和2年(1927)
設計者:原科準平
二階建RC構造 3階は木造で増築



目次

1. 마을숲의 概念과 特徵
2. 마을숲의 類型
3. 마을숲의 文化財 指定 現況
4. 마을숲의 事例 및 管理現況
 - (1) 慶尙北道 禮泉郡 上金谷洞 金蓮宮 松林
 - (2) 慶尙南道 南海郡 勿巾里 勿巾 助瀾庵付林
 - (3) 江原道 原州市 城南里 原城 城南里 城隍林
5. 마을숲의 活用現況
6. 마을숲의 保存에 대한 마을 住民들의 對應

1. 마을숲의 概念과 特徵

(1) 概念

- 마을주민이 **共同**으로 **所有**·**管理**·**保護**·**利用**하는 숲으로
- 自然的으로 形成되거나 人工的으로 造成되어 마을 住民이 **管理**·**保護**·**利用**하는 숲
- 마을 共同敷地·門中土地·私有地·國有地 등에 마을 住民이 **共同**으로 造成하여 **管理**·**保護**·**利用**하는 숲

1. 마을숲의 概念과 特徵

(2) 特徵

- 마을의 地形·立地·社會構造 等を 反映하면서 形成되어 마을의 **歷史**와 마을住民들의 **심**이 **體現**
- 마을住民들이 모이는 公共場所로서 마을 **共同體** 文化的 **產物**
- 마을의 發展과 安寧을 위한 洞祭가 행해지는 文化的 **象徵物**
- 風水害 被害 等を 緩和시켜 마을의 **安寧**을 도모하는 施設로서의 **役割**
- 動植物 棲息地 提供, 耕作地 綠肥 供給 등 環境生態學的 價値가 **높음**



2. 마을숲의 類型

(1) 마을숲의 造成目的과 機能에 따른 類型

- 文獻「朝鮮의 林藪(朝鮮總督府 1938年 發刊)」掲載 內容

1. 宗教的 目的: 堂山·墓地·風水地理 等
2. 教育的 目的: 史跡名勝地·天然記念物 等
3. 衛生的 目的: 公園·屋付林
4. 風致的 目的: 峯터·神社·名所舊蹟·壇祠墓
5. 交通的 目的: 街路樹·驛院林
6. 保安的 目的: 水害·風害·潮害·飛沙 防止
7. 農利的 目的: 農耕水路·밭두덕
8. 獵牧的 目的: 狩獵·牧場
9. 軍事的 目的: 城郭·關防·海防
10. 供用的 目的: 船艦材·棺槨材·用材·官田·果樹園

2. 마을숲의 類型

(1) 마을숲의 造成目的과 機能에 따른 類型

- 林業研究院(現 國立山林科學院 1995年 / 6個 類型)

1. 堂山林: 洞祭·堂山祭·城隍堂 等 土俗信仰과 關聯된 숲
2. 學術林: 天然記念物
3. 景觀林: 名勝古跡·史跡地 周邊 숲
4. 風致林: 山水鑑賞의 對象
5. 防風林: 바람막이
6. 護岸林: 水害防止

2. 마을숲의 類型

(1) 마을숲의 造成目的과 機能에 따른 類型

- 文化財廳(2003年 / 9個 類型)

1. 城隍林: 城隍堂 等 土俗信仰과 關聯된 숲
2. 禱補林: 風水地理와 關聯된 숲
3. 歷史林: 古事傳說·名勝古跡·史跡地 周邊 숲
4. 造景林: 休養·休息을 위한 公園機能의인 숲
5. 景觀林: 寺院 周邊·名所 周邊 숲
6. 交通林: 街路樹
7. 保安林: 水害·風害·潮害 防止
8. 軍事林: 城郭·關防·海防
9. 生產林: 用材 生產

2. 마을숲의 類型

(2) 마을숲의 位置에 따른 類型



洞口林

河川林

海岸林

8

2. 마을숲의 類型

(2) 마을숲의 立地에 따른 類型



童山林(마을 周邊 山)

9

03 | 마을숲의 文化財 指定 現況

3. 마을숲의 文化財 指定 現況

(1) 天然紀念物의 植物分野 指定 現況(2011.08.17)

區分	指定件數	計
老巨樹	168(65%)	259(100%)
樹林地	46(18%)	
稀貴植物	19(7%)	
自生地	13(5%)	
分布限界線	13(5%)	

※ 마을숲은 樹林地에 包含. 指定件數 46件 중 20件이 마을숲

11

(2) 天然紀念物로 指定된 마을숲 目錄(2011.08.17)

番號	指定番號	名稱	所在地	類型(機能)
1	29	南澤 梁助里 常綠樹林	慶尙南道 南澤郡 梁助面 梁助里	防風林 魚付林
2	40	莞龜 禮松里 常綠樹林	全羅南道 莞龜郡 南西面 禮松里	防風林 魚付林
3	82	務安 清川里 螢나무 개서어나무숲	全羅南道 務安郡 務安面 清川里	防風林 補膏林
4	93	善城 城南里 城障林	江原道 原州市 神林面 城南里	城障林
5	108	咸平 禮松里 느티나무 명나무 개서어나무숲	全羅南道 咸平郡 大寶面 禮松里	補膏林
6	150	南澤 勿巾里 防風魚付林	慶尙南道 南澤郡 三東面 勿巾里	防風林 魚付林
7	241	南澤 梁助里 비자나무숲	全羅南道 海南郡 海南邑 梁助里	補膏林
8	309	釜山 龜岩洞 당숲	釜山廣域市 北區 龜岩洞	城障林
9	339	莞龜 美羅里 常綠樹林	全羅南道 莞龜郡 所安面 美羅里	防風林 城障林
10	340	莞龜 善仙里 常綠樹林	全羅南道 莞龜郡 所安面 善仙里	防風林 魚付林
11	374	濟州 大坪里 비자나무숲	濟州道 南濟州郡 安德面 大坪里	城障林
12	375	濟州 納色里 補膏林	濟州道 北濟州郡 逐月邑 納色里	城障林
13	403	慶州 京山里 城障林	慶尙北道 慶州郡 慶州邑 京山里	補膏林
14	404	永川 慈川里 五葉松林	慶尙北道 永川市 蘇北面 慈川里	防風林 種障林 城障林
15	405	善城 沙村里 가리숲	慶尙北道 善城郡 影谷面 沙村里	防風林
16	468	禮泉 金塘室 松林	慶尙北道 禮泉郡 龍門面 上金谷里	防風林 障障林
17	473	安東 河回마을 葛松亭 숲	慶尙北道 安東市 曹川面 河回里	補膏林
18	476	英陽 鐵士窟 시무나무 미송나무숲	慶尙北道 英陽郡 石保面 鐵南里	防風林 障障林 城障林
19	480	寶城 全白里 螢나무숲	全羅南道 寶城郡 曹泉面 全白里	防風林 補膏林
20	514	龜浦 蓮川里 도전숲	慶尙北道 龜浦郡 南亭面 蓮川里	補膏林 城障林

13

3. 마을숲의 文化財 指定 現況

(3) 마을숲 消失과 文化財 指定

- 全國적으로 現存하는 마을숲은 500餘所가 넘을 것으로 推算 現存하는 全國 마을숲 중 文化財 指定 件數는 20件
- 現存하는 마을숲의 大部分은 農山漁村地域에 位置하는데 農山漁村의 人口減少·高齡化 등의 農村社會 構造의 變化는 代代로 마을숲의 維持 管理 즉 伐採·樺木·가지 整理등을 擔當해 오던 管理主體가 사라지는 結果를 招來하였고, 또한 地自體의 關心不足으로 마을숲의 消失이 顯著
- 마을숲 消失을 막는 方法 중 가장 強力한 手段인 文化財 指定은 生育環境까지 保護하는 效果가 있기 때문에 마을숲 保存에는 가장 有利하지만 私有財產權 侵害 때문에 마을 住民의 反對가 甚

13

04 | 마을숲 事例 및 管理 現況

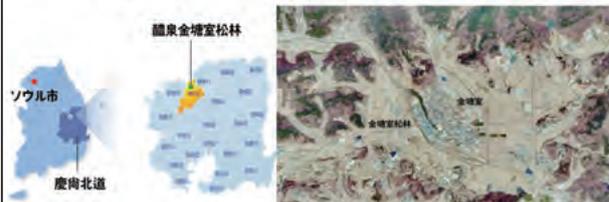
- (1) 慶尙北道 禮泉郡 上金谷洞 金塘室 松林
- (2) 慶尙南道 南澤郡 勿巾里 勿巾洞 防風魚付林
- (3) 江原道 原州市 城南里 善城 城南里 城障林

14

4. 마을숲의 事例 및 管理 現況

(1) 禮泉 金塘室 松林

- 位置 : 慶尙北道 禮泉郡 龍門面 上金谷里
- 名稱 : 金塘室 松林
- 指定 : 2006年 天然紀念物 第469號
- 規模 : 現在 延長500m 幅20~30m 1938年 調査 延長800m 幅30~50m 造成當時 延長 2km의 大規模 숲
- 沿革 : 200年 以前에 造成된 숲으로 마을 서쪽 들판에서 부는 바람을 막고, 마을서쪽 境界를 흐르는 河川의 氾濫止를 위해 湖岸에 소나무 植栽



16

17 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(1) 麗泉 金湖宮 松林



(左)文獻「朝鮮의 林畝(朝鮮總督府 1938)」掲載 寫眞 (右)2005年 現況寫眞



18 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(1) 麗泉 金湖宮 松林



19 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(1) 麗泉 金湖宮 松林

- 樹種
소나무 558주, 회화나무1주, 갈나무 2주, 밤나무1주, 호두나무1주, 고욤 나무1주, 뽕나무 1주 총 565 주
- 樹齡 : 40 ~ 200年
- 野生動物棲息現況
春18種125個體 夏12種67個體 秋9種 5個體 붉은배새매 · 파랑새 · 제비 등 여름철새가 8種, 쇠딱다구리 · 오색 딱다구리 · 직박구리 · 딱새 등 텃새 가 14種
- 定期調査
文化財法에 의해 5年마다 定期調査 實施
文化財廳 國立文化財研究所 自然文化財研究室에서 擔當



20 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(1) 麗泉 金湖宮 松林

- 管理現況
마을에서는 1800年代 松契를 組織 하여 松林을 管理해 움
文化財로 指定된 2007年 全數調査를 實施하여 나무마다 管理番號를 매기고 管理標札을 달아 個體의 生育狀態의 持續的인 모니터링을 통한 管理體系 確立
- 2010年 定期調査 樹 管理標札 30%가 消失되고 소나무가 補植되어 2007년 숲 모습과는 差이 많아졌으므로 전면재 조사가 필요하다는 의견
- 地自體에서 소나무재선충豫防 · 숲 입목파리防除 · 生育環境改善 · 無機 養料葉面施肥 · 外科手術 · 土壤改良 등을 實施

*引用 : 2011年 樹林地實態調査報告書 國立文化財研究所 發刊



21 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(2) 南海 勿巾里 防潮魚付林

- 位置 : 慶尙南道 南海郡 三東面 勿巾里
- 名稱 : 勿巾里防潮魚付林
- 指定 : 1962년 天然紀念物 第150號
- 沿革 : 約300年前 造成, 潮風海溢 등을 막아 農作物과 마을住民을 保護하고, 魚類에게 棲息環境 提供하여 增殖을 도모 漁獲量을 늘리고자 造成한 숲



22 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(2) 南海 勿巾里 防潮魚付林



(左)文獻「朝鮮의 林畝(朝鮮總督府 1938)」掲載 寫眞 (右)2007年 現況寫眞



勿巾里 防潮魚付林의 全景(2007年 撮影)

23 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(2) 南海 勿巾里 防潮魚付林

- 規模 : 延長750m 幅20~30m
1938년 調査時 延長 900m
- 樹種
31種의 다양한 樹種의 暖帶林, 팽나무, 푸조나무, 참느릅나무, 말채나무, 상수리나무, 느티나무, 이팝나무, 무환자나무, 소테나무, 두릅나무, 후박나무, 패죽나무, 가마귀베개, 구지뽕나무, 모감주나무, 생강나무, 초피나무, 쥐뚫나무, 뽕나무, 보리수나무, 예덕나무, 병꽃나무, 화살나무 청미래덩굴, 덩굴이덩굴, 계요동, 노박덩굴 사철나무, 송악, 마삭줄, 맥문동, 등 喬木만 2千餘 株
- 樹齡 : 40 ~ 200年
- 定期調査
- 文化財法에 의해 5年마다 定期調査 實施
- 文化財廳 國立文化財研究所 自然文化財研究室에서 擔當



24 4. 마을숲의 사례 및 管理現況
(3) 原城 城南里 城隍林

- 位置 : 江原道 原州市 神林面 城南里
- 名稱 : 原城 城南里 城隍林
- 指定 : 1962년 天然紀念物 第93號
- 沿革 : 天然林으로 마을 住民들이 100餘年前부터 雉岳山의 虎患으로부터 安全을 빌기 위해 山神에게 祭祀 지내던 神林





文化財廳(天然紀念物) 國立公園特別保護區域(國立公園管理 公園) 山林廳(傳統마을舍 復元支援事業地)



25



숲길 城隍堂



城隍堂과 聖域境界木 城隍堂과 天然紀念物 標石

26

마을舍의事例 및 管理現況 (3) 原城 城南里 城隍林

- 規模 : 63,877㎡(19,356坪)의 童山
- 樹種
91種 전나무, 을나무, 소나무, 복자기나무, 층층나무, 느릅나무, 고로쇠나무, 졸참나무, 들메나무, 신갈나무, 들배나무, 말채나무, 피나무, 산벚나무 등 溫帶闊葉樹林
- 維持管理
- 生物學的 價値가 높은 韓半島 中部 溫帶闊葉樹林의 天然林 形態를 갖 추고 있다고 評價되며, 生物多樣性 또한 높은 숲으로 地自體에서는 주로 外來種 除去에 重點을 두고 있음
- 文化財廳에서는 天然紀念物에 대한 外科手術을 個體 保存 次元에서 널리 施行하고 있는데 이에 대한 反論이 生態學者·山林廳·市民團體 등에서 일어남

27



27

28

05 | 마을舍 活用現況

29

5. 마을舍 活用現況

(1) 傳統의 活用

- 民俗信仰의 場 : 洞祭(堂祭)·山神祭 等
- 餘暇의 場 : 涼蔭·避暑·休息·놀이 等

(2) 現代의 活用

- 教育의 場 : 舍體驗·舍紀行·自然環境·生態教育 等
- 行事的 場 : 글짓기 大會·그림그리기대회·傳統文化 公演(창소리와 춤 등)·傳統놀이 大會·장승깎기大會·植木日 記念植樹 等

30

5. 마을舍 傳統의 活用 民俗信仰의 場

全羅北道 潭陽郡 潭陽邑 官防堤林
堂祭

全羅北道 南原市 朱川面 德峙里
노치마을 **堂祭**

31

5. 마을舍 現代의 活用 教育의 場

全羅南道 和順郡 綾州面 白岩里
백암마을舍 **舍해실**

全羅南道 和順郡 綾州面 白岩里
백암마을舍 **그림그리기대회**

32

33 5. 마을숲 現代의 活用 行事的 場



慶尙北道 浦項市 興海邑 北松里
장승깎기행사

慶尙北道 浦項市 興海邑 北松里
親睦運動會

32

34 5. 마을숲 現代의 活用 行事的 場



全羅北道 南原市 山内面 大井里
매동마을 창소리公演

慶尙北道 安東市 豐川面 河回里
하회마을 下回탈춤

33

35 5. 마을숲 現代의 活用 傳統놀이의 場



慶尙北道 浦項市 興海邑 北松里
놀이 : 가래나무얼매 피리블기
(만슈우글리)

34

36 06 | 마을숲 保存에 대한 住民의 對應

35

37 6. 마을숲 保存에 대한 주민의 對應

(1) 마을 住民 發意에 의한 文化財 指定을 원하는 事例

- 全羅北道 任實郡 館村面 芳水里 長提茂林과 松垌白鳥의 境遇
- 現況 : 200年~300年 前 造成, 延長 約 2km, 樹種 개서어나무·느티나무·팽나무 등
- 經過 : 3개 마을에 걸쳐있는 매우 큰 規模의 水害防止林, 주변 산에 천연기념물 제387호 가침박달나무 群落과 제388호 산개나리 群落 位置 周邊 天然紀念物과 連繫하여 管理體系 一元化하는 것이 管理上 有利 芳水八景 중 二景(長提茂林·松垌白鳥) 名勝 指定 可能性과 弘報效果



38



37

39 6. 마을숲 保存에 대한 주민의 對應

(2) 文化財 指定 外에 다른 類型의 指定을 원하는 事例

- 江原道 江陵市 連谷面 松林里 솔밭의 境遇
- 現況 : 造成 100年 以前, 延長 約 500m, 樹種 소나무 單純林
- 經過 : 代代로 내려오던 마을숲으로 바다바람을 막는 防風林 과거 마을 地主가 私有地를 提供하여 松林 造成 2007年 後孫이 地上權을 造園業體에 買入하여 소나무 屈就 시작 마을주민들이 소나무숲 保存을 위해 市廳 에 民願 市廳에서는 소나무숲의 公益의 價値를 들어 撤出 不許 後孫 行政訴訟 提起 및 勝訴, 마을 住民 言論 및 市民團體에 呼籲

소나무를 지키기 위한 方法으로 造園業體에 넘겨진 소나무 買入計劃 樹立 市民團體 全國的인 募金運動 展開 屈就 소나무 37株 買入(1株 약 7百萬円) 이후 市民團體와 마을住民들은 後孫에게 韓國NationalTrust 또는 自然 環境國民信託에게 托지를 寄附할 것을 持續的으로 協議 중임

38

40



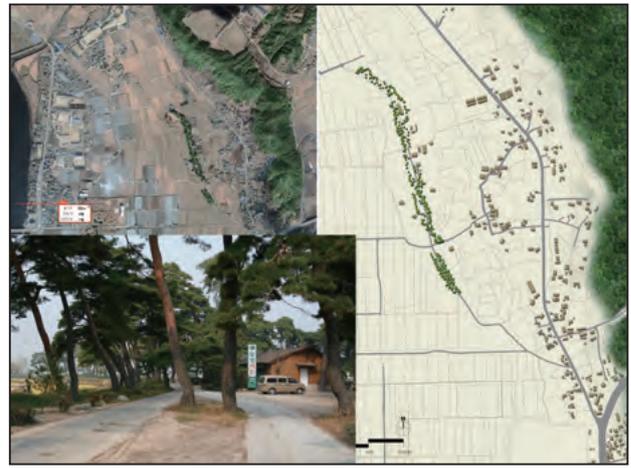
6. 마을숲保存到 대한 주민의 對應
(3) 文化財 指定 外에 다른 어떤 指定 不可 事例

■ 江原道 春川市 神銅洞 심금술밭의 境遇

- 現況 : 造成 200年 以前, 延長 約 700m, 樹種 소나무 單純林
- 經過 : 江바람을 막는 防風林, 1950~1980年代까지 軍 駐屯地로 徵發 軍 移轉 後 마을숲 土地 一部 民間 賣却, 1990年代 以後 建物 矗立 舍 毀損이 深刻한 狀態로 2005年 調査 때보다 소나무가 100株 枯死 文化財로 指定하기 위한 多角度的 努力이 있었으나 住民이 強力히 反對 마을이 春川市의 市街化 區域과 가까워 住民들은 土地賣買에 대한 自由로 온 權利를 優先視, 마을숲에 대해서는 保存意志는 있으나 더 이상 枯死不 이 나오지 않도록 病蟲害 防除에 主力



41



42



43



44

■ 마치면서

■ 韓國의 마을숲 保存에 대한 政府機關 및 市民團體 活動內容

- 政府機關
 - 山林廳 : 傳統마을숲復元事業
2008년부터 地自體 推薦을 통해 選定된 歷史가 오래된 傳統마을 숲에 대한 支援事業. 주된 內容은 間伐·雜木除去·가지치기·土 壤改良·病蟲害 防除 등을 통한 마을숲의 生育環境改善
 - 文化財廳 : 文化財 指定 및 定期調査
文化財 指定을 통해 保護區域을 設定하여 生育環境을 保全하고 定期調査를 통해 問題點을 把握하여 地自體의 管理保全 基準을 마련
 - 農林部
2005년부터 景觀保全直接支拂制을 施行하면서 마을숲 整備支援

45

• 市民團體

- 生命의會國民運動 : 마을숲 市民運動 및 教育프로그램
1998년 設立된 NPO, 2002년~2007年 山林廳 委託으로 傳統 마을숲 復元事業 施行. 事業內容은 마을숲 生育環境改善 및 舍 後雜木 植栽, 이와 함께 全國의 市民參與運動으로서 「1사람 1 마을숲 運動」을 展開하여 一般人的 마을숲 維持管理 參與를 誘導
- 自然環境國民信託
自然遺産과 文化遺産의 永久保全을 目的으로 2005年 設立된 法人, 1평당사기 寄附金運動을 展開

46



1

糸魚川ジオパーク —自然的文化財の保護と活用—



竹之内 耕
(糸魚川市教育委員会博物館)

2

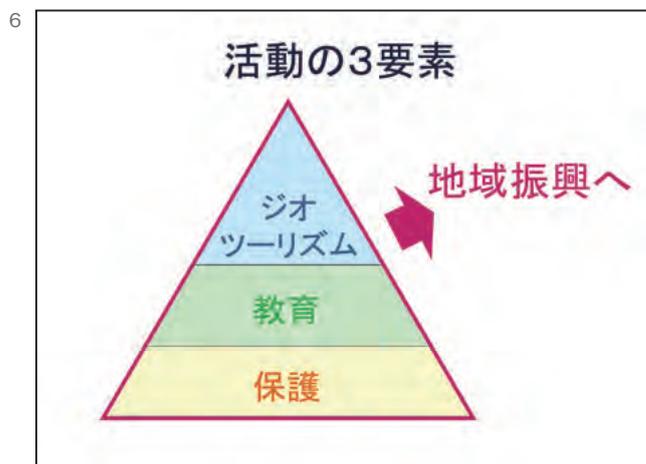
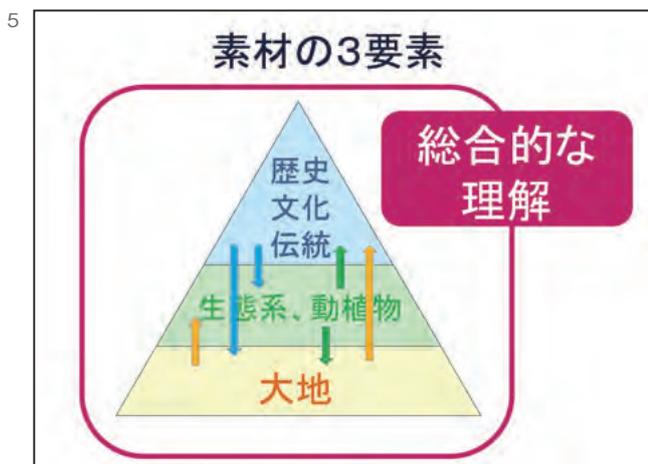
目 次

1. ジオパークの仕組み
2. 糸魚川ジオパーク
 - 2-1. 素材
 - 2-2. 活動

3

1. ジオパークの仕組み

- 4
- ### ■ジオパーク GEOPARK
- 大地の公園 ←文理融合
 - ユネスコ支援
 - 学習の場所(持続可能な社会)
 - 地域振興のツール

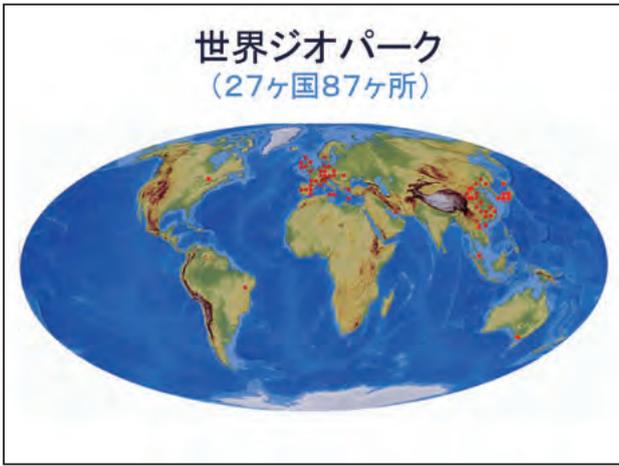


- 7
- ### ■なぜ地域振興か？
- つぶれないように
 - 地域振興の中身
 - ・経済(農林水産業・商工業・観光…)
 - ・教育(学校・地域・防災…)
 - ・生きがい、健康増進…
 - ジオパークが広がるために

8

■世界遺産との比較

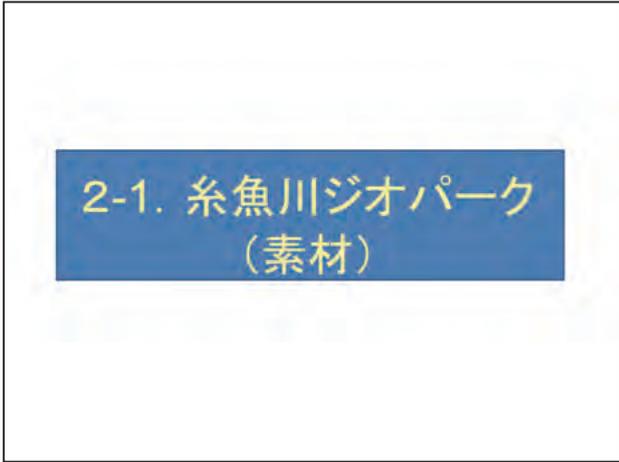
	世界遺産	ジオパーク
目的	保護	保護と活用
評価対象	モノ	モノとヒト
審査	一回	4年に一回



9



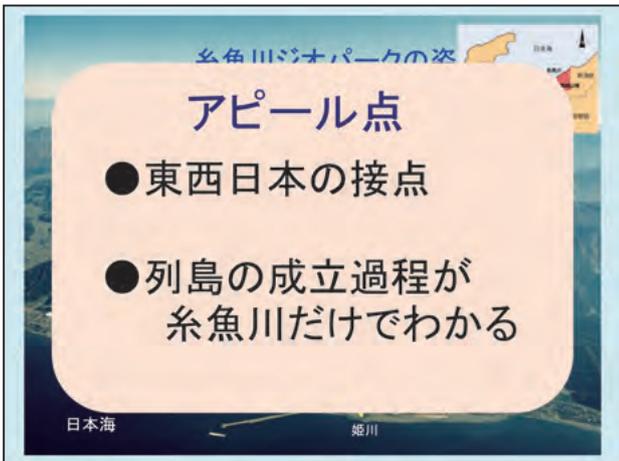
10



11



12



13



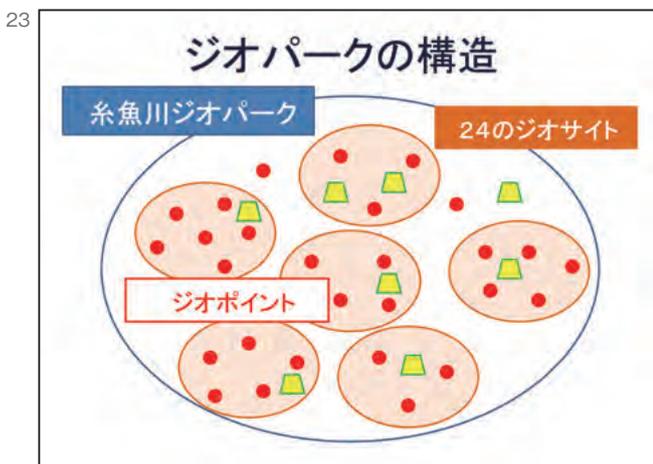
14



15



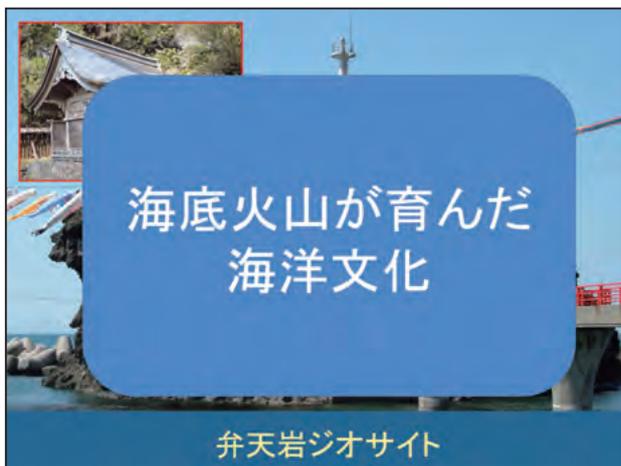
16





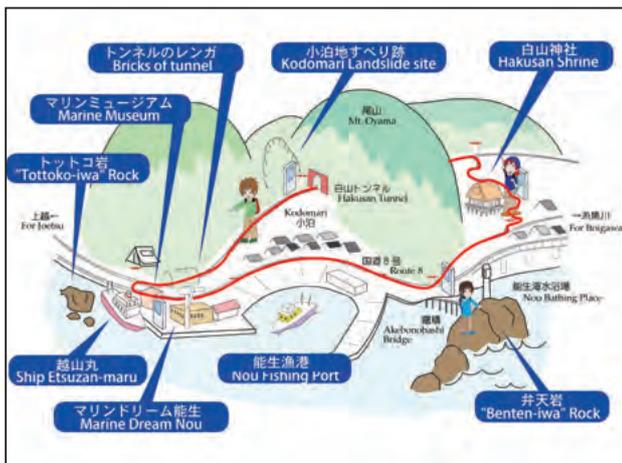
弁天岩ジオサイト

25



弁天岩ジオサイト

26



27



28



29

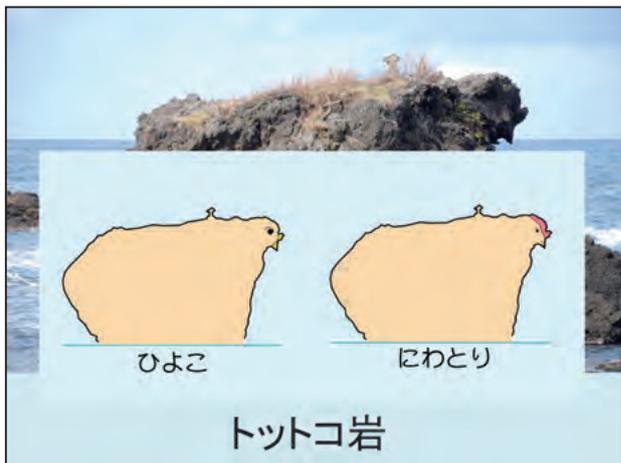


30



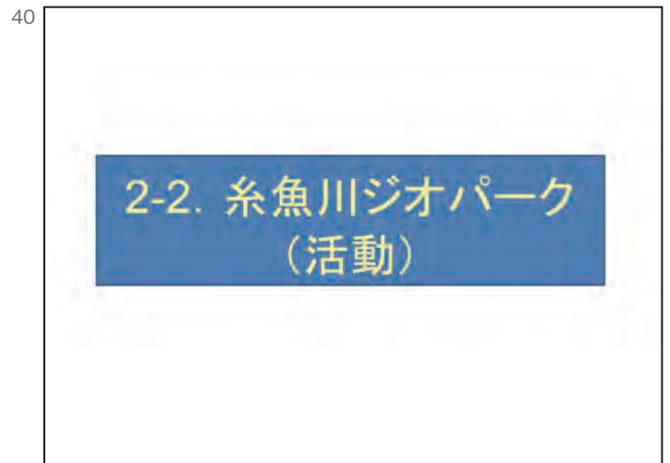
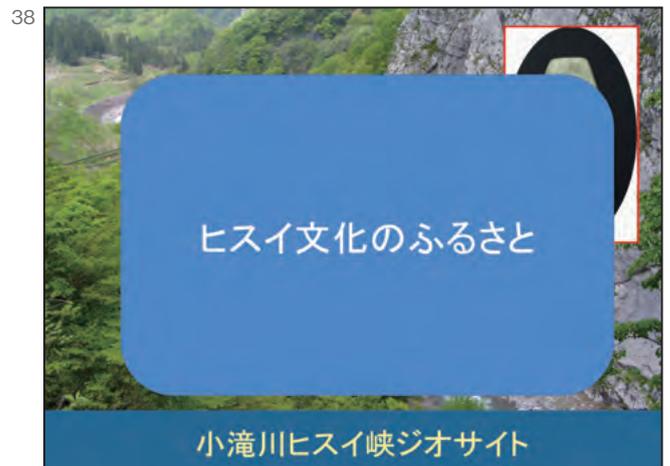
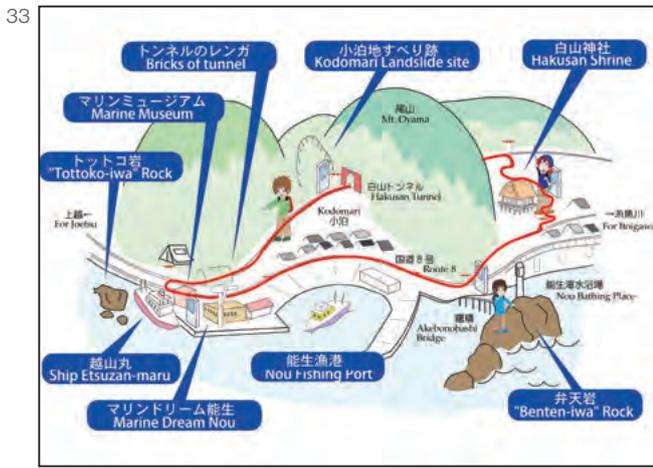
トットコ岩

31



トットコ岩

32





41



42



43



44



45



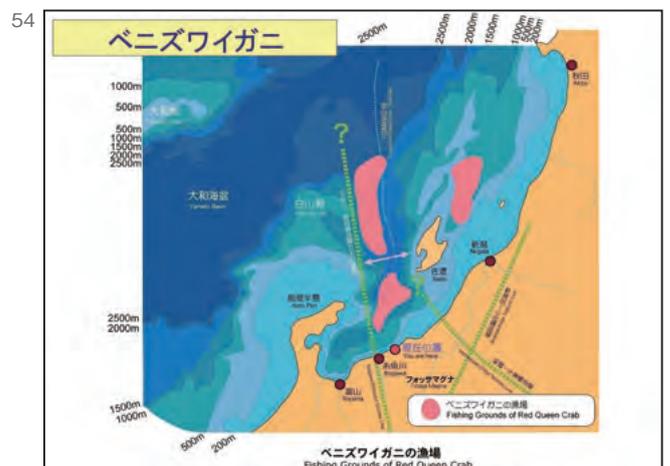
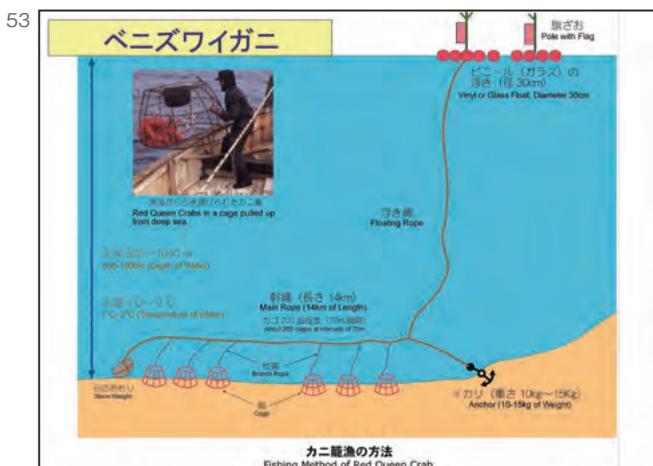
46



47



48





57



58



59



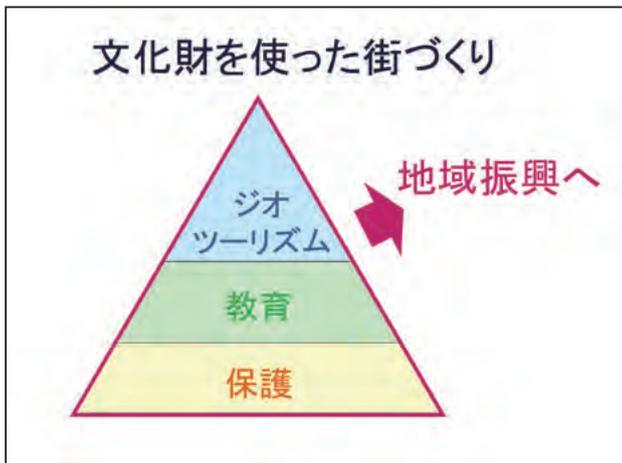
60



61



62



63



64